

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-171362

(P2002-171362A)

(43) 公開日 平成14年6月14日 (2002.6.14)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テーマコード* (参考)
H 0 4 M 11/08		H 0 4 M 11/08	5 K 0 3 3
G 1 0 K 15/02		G 1 0 K 15/02	5 K 0 6 7
H 0 4 H 1/00		H 0 4 H 1/00	J 5 K 1 0 1
			G
H 0 4 L 12/28	3 0 0	H 0 4 L 12/28	3 0 0 Z
審査請求 有 請求項の数12 O L (全 8 頁) 最終頁に続く			

(21) 出願番号 特願2000-367975(P2000-367975)

(22) 出願日 平成12年12月4日(2000.12.4)

(71) 出願人 500016844

株式会社 スポートニク

東京都世田谷区池尻2-37-11

(72) 発明者 永江 一石

東京都世田谷区池尻二丁目37番11号 株式
会社スポートニク内

(74) 代理人 100100413

弁理士 渡部 温 (外2名)

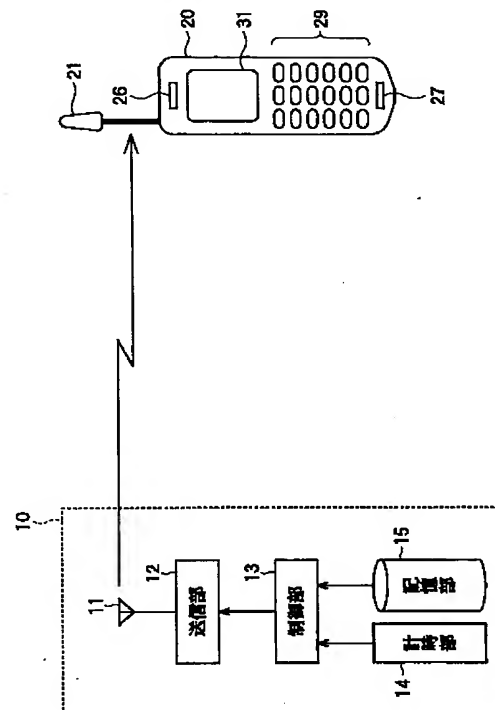
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 画像又は音声データ配信方法及びシステム及び装置、並びに画像又は音声データ配信プログラムを記録した記録媒体

(57) 【要約】

【課題】 所定の時刻に、その時刻に応じた画像の表示又は音声の出力をすることができるデータ配信方法等を提供する。

【解決手段】 通信機能を有すると共に受信した画像データに基づいて画像を表示し又は音声データに基づいて音声を出力する機能を有するユーザ端末との間で通信を行うことによりユーザに画像データ又は音声データを配信する方法であって、時刻を計測するステップと、計測した時刻が所定の時刻となったときに複数種類の画像データ又は音声データの中から時刻に応じた画像データ又は音声データを読み出すステップと、読み出した画像データ又は音声データをユーザ端末に送信するステップとを具備する。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 通信機能を有すると共に、受信した画像データに基づいて画像を表示し又は音声データに基づいて音声出力する機能を有するユーザ端末との間で通信を行うことにより、ユーザに画像データ又は音声データを配信する方法であって、時刻を計測するステップと、計測した時刻が所定の時刻となったときに、複数種類の画像データ又は音声データの中から前記時刻に応じた画像データ又は音声データを読み出すステップと、読み出した画像データ又は音声データを前記ユーザ端末に配信するステップと、を具備する画像又は音声データ配信方法。

【請求項 2】 画像データ又は音声データと、前記画像データ又は前記音声データを前記ユーザ端末に配信する時刻を示す配信時刻データとを第 2 のユーザ端末から受信して記録するステップを更に具備する請求項 1 記載の画像又は音声データ配信方法。

【請求項 3】 前記ユーザ端末が、携帯電話装置又は PDA（携帯情報端末）であることを特徴とする請求項 1 又は 2 記載の画像又は音声データ配信方法。

【請求項 4】 前記ユーザ端末が、前記画像データに基づく画像を静止画像又は動画像として表示することを特徴とする請求項 1～3 のいずれか 1 項記載の画像又は音声データ配信方法。

【請求項 5】 前記画像データ又は前記音声データが、電子メールで配信されることを特徴とする請求項 1～4 のいずれか 1 項記載の画像又は音声データ配信方法。

【請求項 6】 ユーザに画像データ又は音声データを配信するシステムであって、所定の時刻に、複数種類の画像データ又は音声データの中から前記時刻に応じた画像データ又は音声データを読み出して配信するサーバと、前記サーバから画像データ又は音声データを受信し、受信した画像データに基づいて画像を表示し又は音声データに基づいて音声出力するユーザ端末と、を具備する画像又は音声データ配信システム。

【請求項 7】 前記サーバが、画像データ又は音声データと、前記画像データ又は前記音声データを前記ユーザ端末に配信する時刻を示す配信時刻データとを第 2 のユーザ端末から受信して記録することを特徴とする請求項 6 記載の画像又は音声データ配信システム。

【請求項 8】 前記ユーザ端末が、携帯電話装置又は PDA（携帯情報端末）であることを特徴とする請求項 6 又は 7 記載の画像又は音声データ配信システム。

【請求項 9】 前記ユーザ端末が、前記画像データに基づく画像を静止画像又は動画像として表示することを特徴とする請求項 6～8 のいずれか 1 項記載の画像又は音声データ配信システム。

【請求項 10】 前記画像データ又は前記音声データ

が、電子メールで配信されることを特徴とする請求項 6～9 のいずれか 1 項記載の画像又は音声データ配信システム。

【請求項 11】 通信機能を有すると共に、受信した画像データに基づいて画像を表示し又は音声データに基づいて音声出力する機能を有するユーザ端末との間で通信を行うことにより、ユーザに画像データ又は音声データを配信する装置であって、複数種類の画像データ又は音声データを記憶するための記憶手段と、

時刻を計測する計時手段と、

前記計時手段が計測した時刻が所定の時刻となったときに、前記記憶手段に記憶された複数種類の画像データ又は音声データの中から前記時刻に応じた画像データ又は音声データを読み出す制御手段と、前記制御手段が読み出した画像データ又は音声データを前記ユーザ端末に配信する配信手段と、を具備する画像又は音声データ配信装置。

【請求項 12】 通信機能を有すると共に、受信した画像データに基づいて画像を表示し又は音声データに基づいて音声出力する機能を有するユーザ端末との間で通信を行うことにより、ユーザに画像データ又は音声データを配信するために CPU で読み取り可能な記録媒体であって、

時刻を計測する手順と、

計測した時刻が所定の時刻となったときに、複数種類の画像データ又は音声データの中から前記時刻に応じた画像データ又は音声データを読み出す手順と、

読み出した画像データ又は音声データを前記ユーザ端末に配信する手順と、を前記 CPU に実行させるための画像又は音声データ配信プログラムを記録した記録媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、ユーザ端末に時刻に応じた画像を表示させ又は音声出力させることにより仮想的な生活をユーザに体験させることができる画像又は音声データ配信方法に関し、さらに、そのような仮想的な生活をユーザに体験させるための画像又は音声データ配信システムと装置、及び、画像又は音声データ配信プログラムを記録した記録媒体に関する。

【0002】

【従来の技術】従来、携帯電話装置等の端末において、ユーザが所望する画像データをユーザの指示に従って受信し、受信した画像データに基づく画像を壁紙画像や待ち受け画像として表示することが行われていた。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、従来の携帯電話装置等においては、ユーザの指示がない限り、壁紙画像等を変更することができなかった。

【0004】そこで、上記の点に鑑み、本発明は、所定

10

20

30

40

50

3

の時刻に、ユーザ端末にその時刻に応じた画像を表示させ又は音声を出力させることにより、仮想的な生活をユーザに体験させることができる画像又は音声データ配信方法を提供することを目的とする。さらに、本発明は、そのような仮想的な生活をユーザに体験させるための画像又は音声データ配信システムと装置、及び、画像又は音声データ配信プログラムを記録した記録媒体を提供することを目的とする。

【0005】

【課題を解決するための手段】以上の課題を解決するため、本発明に係る画像又は音声データ配信方法は、通信機能を有すると共に、受信した画像データに基づいて画像を表示し又は音声データに基づいて音声を出力する機能を有するユーザ端末との間で通信を行うことにより、ユーザに画像データ又は音声データを配信する方法であって、時刻を計測するステップと、計測した時刻が所定の時刻となったときに、複数種類の画像データ又は音声データの中から時刻に応じた画像データ又は音声データを読み出すステップと、読み出した画像データ又は音声データをユーザ端末に配信するステップとを具備する。

【0006】また、本発明に係る画像又は音声データ配信システムは、ユーザに画像データ又は音声データを配信するシステムであって、所定の時刻に、複数種類の画像データ又は音声データの中から時刻に応じた画像データ又は音声データを読み出して配信するサーバと、サーバから画像データ又は音声データを受信し、受信した画像データに基づいて画像を表示し又は音声データに基づいて音声を出力するユーザ端末とを具備する。

【0007】また、本発明に係る画像又は音声データ配信装置は、通信機能を有すると共に、受信した画像データに基づいて画像を表示し又は音声データに基づいて音声を出力する機能を有するユーザ端末との間で通信を行うことにより、ユーザに画像データ又は音声データを配信する装置であって、複数種類の画像データ又は音声データを記憶するための記憶手段と、時刻を計測する計時手段と、計時手段が計測した時刻が所定の時刻となったときに、記憶手段に記憶された複数種類の画像データ又は音声データの中から時刻に応じた画像データ又は音声データを読み出す制御手段と、制御手段が読み出した画像データ又は音声データをユーザ端末に配信する配信手段とを具備する。

【0008】さらに、本発明に係る画像又は音声データ配信プログラムを記録した記録媒体は、通信機能を有すると共に、受信した画像データに基づいて画像を表示し又は音声データに基づいて音声を出力する機能を有するユーザ端末との間で通信を行うことにより、ユーザに画像データ又は音声データを配信するためにCPUで読み取り可能な記録媒体であって、時刻を計測する手順と、計測した時刻が所定の時刻となったときに、複数種類の画像データ又は音声データの中から時刻に応じた画像データ

4

ータ又は音声データを読み出す手順と、読み出した画像データ又は音声データをユーザ端末に配信する手順とをCPUに実行させる。

【0009】本発明によれば、所定の時刻に、その時刻に応じた画像データ又は音声データをユーザ端末に配信し、ユーザ端末が受信した画像データに基づく画像を表示し又は音声データに基づく音声を出力することにより、ユーザ端末に時刻に応じた画像を表示させ又は音声を出力させることができる。これにより、ユーザに仮想的な生活を体験させることが可能となる。

【0010】

【発明の実施の形態】以下、図面に基づいて本発明の実施の形態について説明する。なお、同一の構成要素には同一の参照番号を付して、説明を省略する。図1は、本発明の第1の実施形態に係る画像又は音声データ配信システムの構成を示す図である。

【0011】図1に示すように、このシステムは、画像サーバ10と、携帯電話装置20とを備えている。画像又は音声データを送信する画像サーバ10は、アンテナ11と、送信部12と、制御部13と、計時部14と、記憶部15とを含んでいる。

【0012】計時部14は、時刻を計時し、時刻データを生成する。記憶部15は、時刻に応じた画像を表す画像データ（例えば、朝日の画像データ、夕日の画像データ等）を記憶する。これらの画像は、静止画像であっても良いし、動画画像であっても良い。さらに画像データと共に又は画像データに代えて音声データを記憶するようにしても良い。記憶部15としては、フロッピー（登録商標）ディスク、ハードディスク、MO、MT、RAM、CD-ROM、DVD-ROM等が該当する。

【0013】制御部13は、計時部14から時刻データを受け取って、時刻に応じた画像又は音声データを記憶部15から検索する。送信部12は、制御部13から画像又は音声データを受け取り、アンテナ11を介して携帯電話用周波数帯の電波として送信する。

【0014】図2は、携帯電話装置20を示す図である。図2に示すように、携帯電話装置20は、アンテナ21と、受信部22と、送信部23と、ベースバンド処理部24と、音声処理部25と、スピーカ26と、マイク27と、CPU28と、入力部29と、表示用メモリ30と、表示部31とを備えている。

【0015】受信部22は、アンテナ21を介して携帯電話用周波数帯の電波を受信する。また、送信部23は、アンテナ21を介して携帯電話用周波数帯の電波を送信する。

【0016】ベースバンド処理部24は、受信部22から携帯電話用周波数帯の信号を受け取ってベースバンド処理を施し、音声データを音声処理部25に送り、画像データ、文字データ、制御データ等をCPU28に送る。また、ベースバンド処理部24は、音声処理部25

から音声データを、CPU 28から文字データ、制御データ等を夫々受け取り、携帯電話用周波数帯の信号に変換して送信部 23に送る。

【0017】音声処理部 25は、ベースバンド処理部 24から受け取った音声データを音声信号に変換し、スピーカ 26に音声を出力させる。また、音声処理部 25は、マイク 27から受け取った音声信号を音声データに変換し、ベースバンド処理部 24に送る。

【0018】入力部 29は、ユーザがデータ等を入力するための数字キー等である。表示部 31は、画像、文字等を表示するLCD等である。

【0019】表示用メモリ 30は、表示部 31に表示させる画像、文字等のデータを記憶する。CPU 28は、入力部 29から受け取った入力データ等に従い、ベースバンド処理部 24及び音声処理部 25を制御する。また、CPU 28は、ベースバンド処理部 24から画像、文字等のデータを受け取って表示用メモリ 30に記憶させるとともに、表示部 31に画像、文字等を表示させる。

【0020】次に、本実施形態に係る画像又は音声データ配信システムの動作について、図1～図3を参照しながら説明する。

【0021】まず、画像サーバ10は、画像又は音声データを携帯電話装置20に送信する所定の時刻（例えば、7時、12時、17時等）となるまで待機する（ステップS1）。そして、画像サーバ10は、所定の時刻となった時にステップS2へ処理を進める。

【0022】次に、画像サーバ10は、時刻に応じた画像又は音声データを検索する（ステップS2）。画像サーバ10は、例えば、7時には朝日の画像データを、17時には夕日の画像データを検索する。

【0023】次に、画像サーバ10は、検索された画像又は音声データを携帯電話装置20に送信する（ステップS3）。携帯電話装置20は、この画像又は音声データを受信する（ステップS5）。

【0024】次に、画像サーバ10は、画像又は音声データ送信サービス提供時間の終了、所定料金の超過等のサービス終了条件をチェックする（ステップS4）。そして、画像サーバ10は、画像又は音声データ送信サービスを継続する場合には処理をステップS1へ戻し、画像又は音声データ送信サービスを終了する場合には処理を終了する。

【0025】一方、携帯電話装置20は、ステップS5にて受信した画像データに基づく画像を、表示部31に壁紙画像として表示する（ステップS6）。また、ステップS5にて音声データを受信した場合には、音声データに基づく音声をスピーカ26から出力する。その後、携帯電話装置20は、処理を終了する。

【0026】このように、本実施形態においては、画像サーバ10が、所定の時刻に、その時刻に応じた画像又

は音声データを携帯電話装置20に送信し、携帯電話装置20が、受信した画像データに基づく画像を壁紙画像として表示し又は音声データに基づく音声を出力することにより、携帯電話装置20に時刻に応じた画像を表示させ又は時刻に応じた音声を出力させることができる。これにより、ユーザに仮想的な生活を体験させることが可能となる。

【0027】尚、画像又は音声データを電子メールの添付ファイル等として送信することができ、画像サーバ10と携帯電話基地局とを一体とすることもできる。また、画像サーバ10と携帯電話基地局とをインターネットによって接続し、画像サーバ10から携帯電話基地局へインターネットを介して画像又は音声データを送信し、携帯電話基地局から携帯電話装置20へ携帯電話用周波数帯の電波によって画像又は音声データを送信するようにしても良い。更に、ユーザ端末として、携帯電話装置の他に、Palm等を含むPDA（Personal Digital Assistants：携帯情報端末）等の端末装置を用いることができる。

【0028】次に、本発明の第2の実施の形態について説明する。図4は、本発明の第2の実施形態に係る画像又は音声データ配信システムの構成を示す図である。

【0029】図4に示すように、このシステムは、画像サーバ40と、携帯電話装置20及び第2の携帯電話装置50とを含んでいる。第2の携帯電話装置50は、複数の画像を表す画像データを記憶しており、ユーザの指示に従って、画像データを携帯電話用周波数帯の電波によって画像サーバ40に送信する。これらの画像は静止画像であっても良いし、動画画像であっても良い。さらに、画像データと共に又は画像データに代えて音声データを記憶するようにしても良い。

【0030】画像サーバ40は、先に説明した画像サーバ10と比して、受信部41を更に備えたものとなっている。受信部41は、携帯電話用周波数帯の電波をアンテナ11を介して携帯電話装置50から受信し、画像又は音声データを抽出する。制御部42は、受信部41から画像又は音声データを受け取り、記憶部15に記憶させる。

【0031】次に、本実施形態に係る画像又は音声データ配信システムの動作について、図4～図5を参照しながら説明する。まず、第2の携帯電話装置50を使用するユーザが、複数の画像又は音声データ、及び複数の画像又は音声データのそれぞれを携帯電話装置20に配信する時刻を示す配信時刻データの送信を第2の携帯電話装置50に指示し、第2の携帯電話装置50が、画像又は音声データ及び配信時刻データを画像サーバ40に送信する（ステップS101）。画像サーバ40は、画像又は音声データ及び配信時刻データを第2の携帯電話装置50から受信し、記憶部15に記録する（ステップS201）。

【0032】画像サーバ40は、配信時刻データによって示される所定の時刻となるまで待機する（ステップS202）。そして、画像サーバ40は、所定の時刻となった時にステップS203へ処理を進める。

【0033】次に、画像サーバ40は、時刻に応じた画像又は音声データを検索し（ステップS203）、検索された画像又は音声データを携帯電話装置20に送信する（ステップS204）。携帯電話装置20は、この画像又は音声データを受信する（ステップS301）。

【0034】次に、画像サーバ40は、画像又は音声データ送信サービス提供時間の終了、所定料金の超過等のサービス終了条件をチェックする（ステップS205）。そして、画像サーバ40は、画像又は音声データ送信サービスを継続する場合には処理をステップS202へ戻し、画像又は音声データ送信サービスを終了する場合には処理を終了する。

【0035】一方、携帯電話装置20は、ステップS301にて受信した画像データに基づく画像を、表示部に壁紙画像として表示する（ステップS302）。また、ステップS301にて音声データを受信した場合には、音声データに基づく音声をスピーカから出力する。その後、携帯電話装置20は、処理を終了する。

【0036】このように、本実施形態においては、第2の携帯電話装置50が、画像又は音声データ及び配信時刻データを画像サーバ40に送信し、画像サーバ10が、所定の時刻に、その時刻に応じた画像又は音声データを携帯電話装置20に送信し、携帯電話装置20が、受信した画像データに基づく画像を壁紙画像として表示し又は音声データに基づく音声を出力することにより、携帯電話装置20に時刻に応じた画像を表示させ又は時刻に応じた音声を出力させることができる。これにより、第2の携帯電話装置50を使用するユーザが、携帯電話装置20を使用するユーザに仮想的な生活を体験させることが可能となる。

【0037】なお、第2の携帯電話装置50が、画像サーバ40に画像又は音声データを送信するのではなく、画像サーバ40に記録されている画像又は音声データを選択し、画像サーバ40が、選択された画像又は音声データを携帯電話装置20に送信するようにしても良い。

【0038】

【発明の効果】以上述べた様に、本発明によれば、所定の時刻に、その時刻に応じた画像データ又は音声データをユーザ端末に送信し、ユーザ端末が受信した画像データに基づく画像を表示し又は音声データに基づく音声を出力することにより、ユーザ端末に時刻に応じた画像を表示させ又は音声を出力させることができる。これにより、ユーザに仮想的な生活を体験させることが可能となる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の第1の実施形態に係る画像又は音声データ配信システムの構成を示す図である。

【図2】図1の携帯電話装置を示す図である。

【図3】本発明の第1の実施形態に係る画像又は音声データ配信システムの動作を示すフローチャートである。

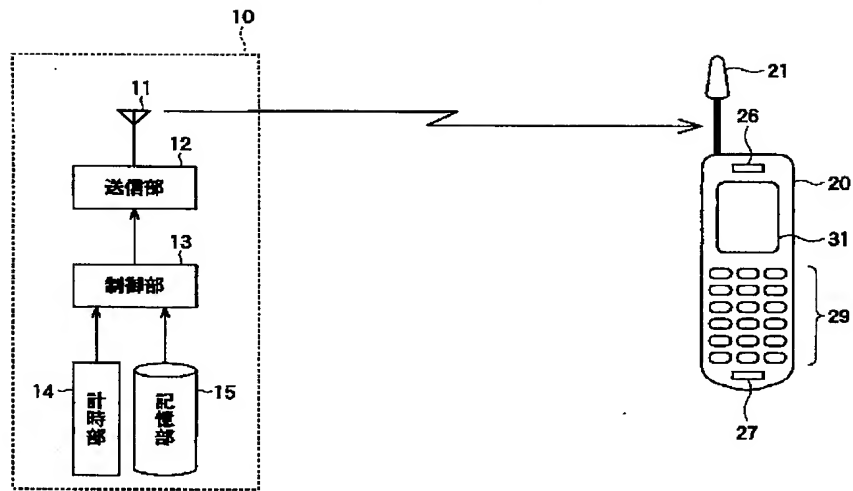
【図4】本発明の第2の実施形態に係る画像又は音声データ配信システムの構成を示す図である。

【図5】本発明の第2の実施形態に係る画像又は音声データ配信システムの動作を示すフローチャートである。

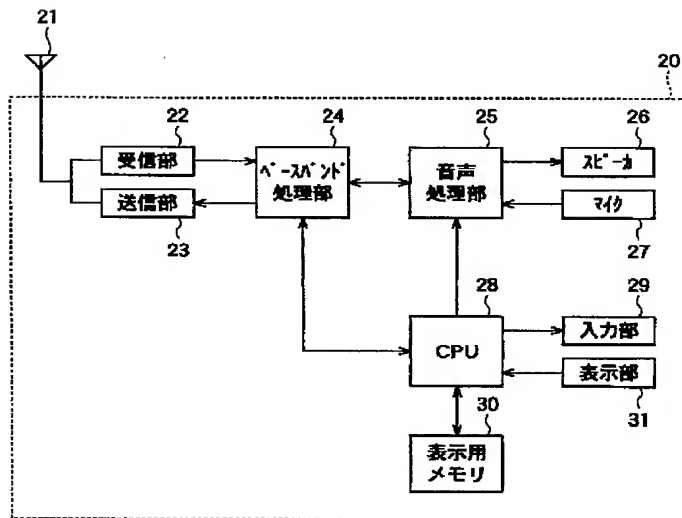
【符号の説明】

- 10 画像サーバ
- 11 アンテナ
- 12 送信部
- 13、42 制御部
- 14 計時部
- 15 記憶部
- 20 携帯電話装置
- 21 アンテナ
- 22 受信部
- 23 送信部
- 24 ベースバンド処理部
- 25 音声処理部
- 26 スピーカ
- 27 マイク
- 28 CPU
- 29 入力部
- 30 表示用メモリ
- 31 表示部
- 40 画像サーバ
- 41 受信部
- 40 50 携帯電話装置

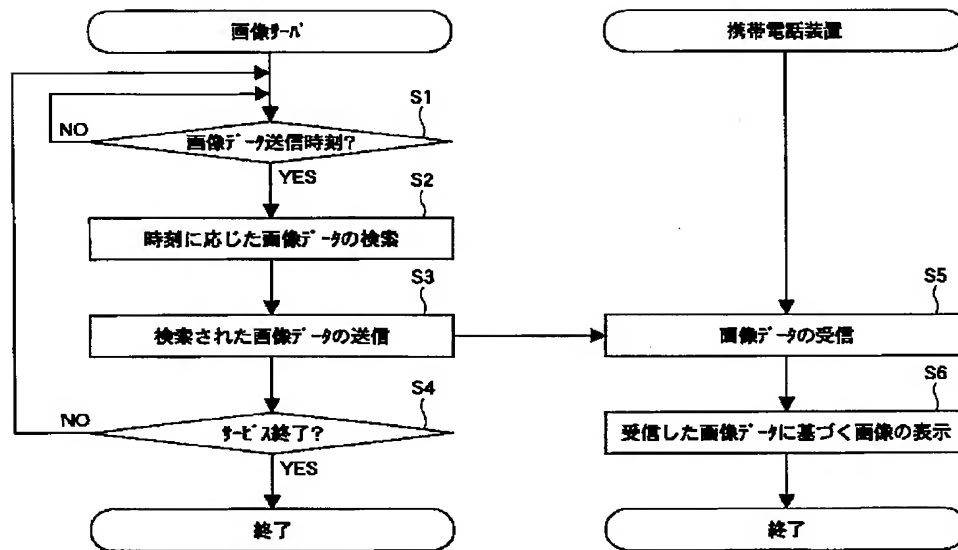
【図 1】



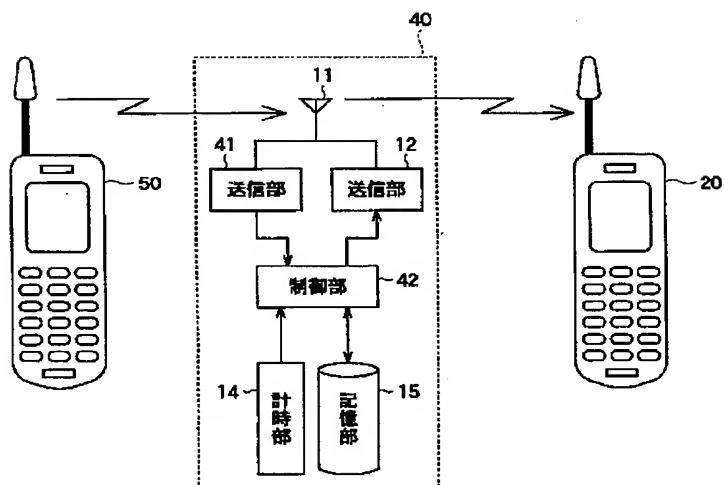
【図 2】



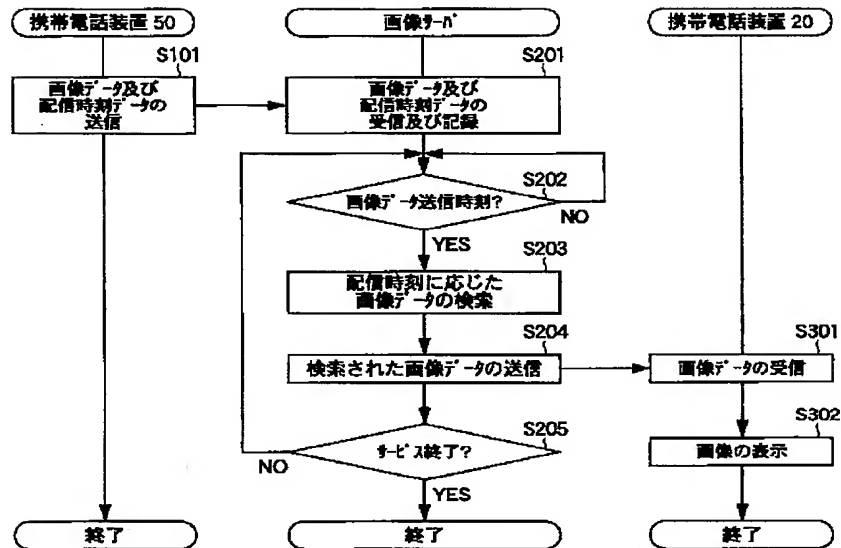
【図 3】



【図 4】



【図 5】



フロントページの続き

(51) Int. Cl.⁷
H 0 4 Q 7/38

識別記号

F I
H 0 4 Q 7/04

テーマコード(参考)

D

F ターム(参考) 5K033 BA13 BA15 CB06 DA19 DB12
DB14
5K067 AA21 BB04 BB21 DD52 EE02
EE16 FF02 FF33 GG01 HH11
5K101 KK03 KK18 LL12 LL14 MM05
MM07 NN06 NN07 NN14 NN18
NN25 RR13 RR21 SS07 TT02